高校生に読んでほしい50冊

SHINCHO BUNKO
2024

第11回

中高生のための ワタシの一行 大賞

宇高太陽さん
逗子開成中学校

大賞受賞作品

でも、あたしは覚えている。あたしの記憶はあたしだけのもの。

恩田 陸／著『夜のピクニック』

【この一行を選んだ理由】

人生は出会いの連続である。それすなわち、人生は別れの連続である。人は必ず別れを経験する。かくいう私も、一度大きな別れを経験する機会があった。中学受験だ。中学受験を経て、私は地元と離れた今の学校へ進学した。小学校時代の級友たちのほとんどは、卒業してそれっきり。積み重ねてきた関係が、こうもたやすく、それもひっそりと消え去ってしまう。私のことなど、皆とうに忘れ去っているかもしれない。そう考えると、ひどく胸が締めつけられるようだ。そんな僕が出会ったのがこの言葉だ。自分は、いずれ忘れられる。その事実を受け入れ、これを肯定してしまう。なんと切なく、それでいて眩しい言葉だろう。そうだ。私は覚えている。大雨の昼休み。給食の取り合い。愚痴を言い合った帰り道。皆に忘れ去られようと、私は覚えているのだから。それらの経験は既に、私という存在の一部となっている。消え去ってしまうことなんてない。それで、いい。

選考委員
角田光代さん選評

宇高太陽さんは、『夜のピクニック』の一行に、自身の記憶を掘り起こす。ラストの数行で、見たこともないのに、宇高さんたちの小学校の光景が、音やにおいや湿度といっしょに、私のなかに、わっといっぺんにあふれるようだった。友だちと物理的に離れても、記憶は消えない。この先薄らぐことがあっても、記憶は私たちの一部となって、私たちの日々を支える。宇高さんの文章は、そんなふうに、別れをくり返して先に進むしかない私たちを、強く励ましてくれる。

夜だから、いつものみんなも違って見える。
私も少し、勇気を出せる。

夜のピクニック

恩田陸

おんだりく
1964

高校生活最後を飾るイベント「歩行祭」。それは全校生徒が夜を徹して80キロ歩き通すという、北高の伝統行事だった。甲田貴子は密かな誓いを胸に抱いて、歩行祭にのぞんだ。三年間、誰にも言えなかった秘密を清算するために――。学校生活の思い出や卒業後の夢など語らいつつ、親友たちと歩きながらも、貴子だけは、小さな賭けに胸を焦がしていた。本屋大賞を受賞した永遠の青春小説。

¥880
ISBN978-4-10-123417-5
お-48-6

2

最後のページを閉じたとき
本の魔法は効いてくる。

さがしもの

角田光代

かくたみつよ
1967

「その本を見つけてくれなけりゃ、死ぬに死ねないよ」、病床のおばあちゃんに頼まれた一冊を求め奔走した少女の日を描く「さがしもの」。初めて売った古本と思わぬ再会を果たす「旅する本」。持ち主不明の詩集に挟まれた別れの言葉「手紙」など九つの本の物語。もしかして神様のしわざ？　無限に広がる書物の宇宙で偶然出会ったことばの魔法は、あなたの人生も動かし始める。

¥649
ISBN978-4-10-105824-5
か-38-4

本屋大賞第２位『ライオンのおやつ』の著者が贈る、ほっこり涙のご飯小説。

あつあつを召し上がれ

小川糸（おがわいと　1973）

この味を忘れることは、決してないだろう――。10年以上つきあった恋人との、能登へのお別れ旅行で味わった最高の朝食。幼い頃に、今は亡き母から伝授された、おいしいおみそ汁のつくり方。何年か前に家族みんなで並んでやっとありついた、天然氷でつくった富士山みたいなかき氷……。ときにはほろ苦く、ときには甘く優しく、身も心も温めてくれる、食卓をめぐる7つの感動の物語。

¥539
ISBN978-4-10-138341-5
お-86-1

記憶力を失った博士との幸福な日々。せつない、奇跡のラブストーリー。

博士の愛した数式

小川洋子（おがわようこ　1962）

「ぼくの記憶は80分しかもたない」博士の背広の袖には、そう書かれた古びたメモが留められていた――記憶力を失った博士にとって、私は常に〝新しい〟家政婦。博士は〝初対面〟の私に、靴のサイズや誕生日を尋ねた。数字が博士の言葉だった。やがて私の10歳の息子が加わり、ぎこちない日々は驚きと歓びに満ちたものに変わった。あまりに悲しく暖かい、奇跡の愛の物語。第1回本屋大賞受賞。

¥693
ISBN978-4-10-121523-5
お-45-3

死者との再会を叶える「使者（ツナグ）」。
一生に一度、あなたが会いたいのは誰？

ツナグ

辻村深月　つじむらみづき　1980

一生に一度だけ、死者との再会を叶えてくれるという「使者（ツナグ）」。突然死したアイドルが心の支えだったOL、年老いた母に癌告知出来なかった頑固な息子、親友に抱いた嫉妬心に苛まれる女子高生、失踪した婚約者を待ち続ける会社員……ツナグの仲介のもと再会した生者と死者。それぞれの想いを抱えた一夜の邂逅は、何をもたらすのだろうか。心の隅々に染み入る感動の連作長編小説。

¥825
ISBN978-4-10-138881-6
つ-29-1

命に代えても、皇子を守る！
バルサは、そう心に決めた。

精霊の守り人

上橋菜穂子　うえはしなほこ　1962

老練な女用心棒バルサは、新ヨゴ皇国の二ノ妃から皇子チャグムを託される。精霊の卵を宿した息子を疎み、父帝が差し向けてくる刺客や、異界の魔物から幼いチャグムを守るため、バルサは身体を張って戦い続ける――。建国神話の秘密、先住民の伝承など文化人類学者らしい緻密な世界構築が評判を呼び、数多くの受賞歴を誇るロングセラー。痛快で壮大な冒険シリーズの第一作。

¥693
ISBN978-4-10-130272-0
う-18-2

泣いて、笑って、考えて。思春期のぼくと
パンクな母ちゃんのリアルストーリー！

ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー

ブレイディみかこ

ぶれいでぃみかこ
1965

人種も貧富の差もごちゃまぜの英国の元底辺中学校に通い始めたぼく。人種差別丸出しの移民の子、アフリカからきたばかりの少女やジェンダーに悩むサッカー小僧。世界の縮図のようなこの学校では、いろいろあって当たり前、みんなぼくの大切な友だちなんだ——。ぼくとパンクな母ちゃんは、ともに考え、ともに悩み、毎日を乗り越えていく。最後はホロリと涙のこぼれる感動のリアルストーリー。

¥737
ISBN978-4-10-101752-5
ふ-57-2

5

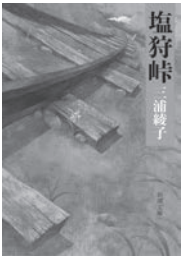
暴走列車から乗客を救う唯一の手段——
私にそれができるのだろうか。

塩狩峠

三浦綾子

みうらあやこ
1922–1999

結納のため札幌に向った鉄道職員永野信夫の乗った列車が、塩狩峠の頂上にさしかかった時、突然客車が離れ、暴走し始めた。声もなく恐怖に怯える乗客。信夫は飛びつくようにハンドブレーキに手をかけた……。明治末年、北海道旭川の塩狩峠で、自らの命を犠牲にして大勢の乗客の命を救った一青年の、愛と信仰に貫かれた生涯を描き、生きることの意味を問う長編小説。



¥935
ISBN978-4-10-116201-0
み-8-1

賢治の言葉はいつだって
心の背中を押してくれる。

¥473
ISBN978-4-10-109205-8
み-2-5

新編 銀河鉄道の夜

宮沢賢治 みやざわけんじ 1896－1933

貧しく孤独な少年ジョバンニが、親友カムパネルラと銀河鉄道に乗って美しく哀しい夜空の旅をする、永遠の未完成の傑作である表題作や、「よだかの星」「オツベルと象」「セロ弾きのゴーシュ」など、イーハトーヴォの絢爛にして切なく多彩な世界に、「北守将軍と三人兄弟の医者」「饑餓陣営」「ビジテリアン大祭」を加えた14編を収録。賢治童話の豊饒な醍醐味をあますところなく披露する。

ロングセラーの、これがトップ20

ずっと読み継がれる名作中の名作。あなたはもう読んだ？

1	こころ	夏目漱石	6	友情	武者小路実篤
2	人間失格	太宰 治	7	雪国	川端康成
3	老人と海	ヘミングウェイ	8	斜陽	太宰 治
4	坊っちゃん	夏目漱石	9	破戒	島崎藤村
5	異邦人	カミュ	10	悲しみよこんにちは	サガン

11 金閣寺 三島由紀夫　12 潮騒 三島由紀夫　13 変身 カフカ
14 塩狩峠 三浦綾子　15 伊豆の踊子 川端康成　16 車輪の下 ヘッセ
17 点と線 松本清張　18 黒い雨 井伏鱒二　19 三四郎 夏目漱石
20 赤毛のアン モンゴメリ

（※初版刊行時から2024年3月末迄の累計発行部数順位）

日清日露から、敗戦まで。どうして人々は繰り返し戦争に熱狂したのか？

それでも、日本人は「戦争」を選んだ

加藤陽子（かとうようこ）
1960

膨大な犠牲と反省を重ねながら、明治以来、四つの対外戦争を戦った日本。指導者、軍人、官僚、そして一般市民はそれぞれに国家の未来を思い、なお参戦やむなしの判断を下した。その論理を支えたものは何だったのか。鋭い質疑応答と縦横無尽に繰り出す史料が行き交う中高生への5日間の集中講義を通して、過去の戦争を現実の緊張感のなかで生き、考える日本近現代史。小林秀雄賞受賞。

¥990
ISBN978-4-10-120496-3
か-77-1

八月六日。死に覆われた広島から紡ぎだされた、奇跡の文学！

夏の花・心願の国

原民喜（はらたみき）
1905-1951

現代日本文学史上もっとも美しい散文で、人類はじめての原爆体験を描き、朝鮮戦争勃発のさ中に自殺して逝った原民喜の代表的作品集。被爆の前年に亡くなった妻への哀悼と終末への予感をみなぎらせた『美しき死の岸に』の作品群、被爆直後の終末的世界を、その数カ月後に正確な筆致で描出した『夏の花』三部作、さらに絶筆『心願の国』『鎮魂歌』などを収録する。大江健三郎編・解説

¥539
ISBN978-4-10-116301-7
は-4-1

詩が少年たちの心を開いたとき、宝石のような言葉が生まれた。

空が青いから白をえらんだのです

寮美千子・編　りょうみちこ　1955

¥605
ISBN978-4-10-135241-1
リ-5-1

少年刑務所の受刑者たちが、そっと心の奥にしまっていた葛藤、悔恨、優しさ……。作家に導かれ、彼らの閉ざされた思いが「言葉」となって溢れ出た時、奇跡のような詩が生まれた。美しい煉瓦建築の奈良少年刑務所の中で、受刑者が魔法にかかったように変わって行く。彼らは、一度も耕されたことのない荒地だった――「刑務所の中の教室」で受刑者に寄り添い続ける作家が選んだ、感動の57編。

神はいるのか？　その問いを、ここまで突き詰めた人たちがいる。

沈黙

遠藤周作　えんどうしゅうさく　1923－1996

¥693
ISBN978-4-10-112315-8
え-1-15

島原の乱が鎮圧されて間もないころ、キリシタン禁制の厳しい日本に潜入したポルトガル人司祭ロドリゴは、日本人信徒たちに加えられる残忍な拷問と悲惨な殉教のうめき声に接して苦悩し、ついに背教の淵に立たされる……。神の存在、背教の心理、西洋と日本の思想的断絶など、キリスト信仰の根源的な問題を衝き、〈神の沈黙〉という永遠の主題に問いを投げかけた、映画でも話題になった長編。

東大・京大で一番読まれた本、
日本一読みやすい哲学入門！

暇と退屈の倫理学

國分功一郎　こくぶんこういちろう　1974

「暇」とは何か。人間はいつから「退屈」しているのだろうか。答えに辿り着けない人生の問いと対峙するとき、哲学は大きな助けとなる。著者の導きでスピノザ、ルソー、ニーチェ、ハイデッガーなど先人たちの叡智を読み解けば、知の樹海で思索する喜びを発見するだろう——現代の消費社会において気晴らしと退屈が抱える問題点を鋭く指摘したベストセラー、あとがきを加えて待望の文庫化。

¥990
ISBN978-4-10-103541-3
こ-73-1

トロのお鮨、蜂の死骸、
小説の神様は何にだって命を吹きこむ。

小僧の神様・城の崎にて

志賀直哉　しがなおや　1883-1971

交通事故による怪我の療養に赴いた折の実際の出来事を清澄な目で凝視した「城の崎にて」ほか、古美術品のように美しく不動で、著者を〝小説の神様〟と呼ばしめる一因となった「小僧の神様」など全18編。著者における成熟期への移行は、動から静へ、反抗から和解へであった。その口火を切った大正6年の「佐々木の場合」から大正15年の「晩秋」までの代表的な作品を厳選した短編集。

¥649
ISBN978-4-10-103005-0
し-1-5

受験勉強は、よく寝たほうが効果的。
ポイントがわかれば、もう無敵だぞ！

¥649
ISBN978-4-10-132922-2
い-101-3

受験脳の作り方

池谷裕二
いけがやゆうじ
1970

「海馬」とは記憶を司る部位である。ところが、脳は蓄えるよりも忘れていくほうが多く、試験前に徹夜で詰め込んだ記憶は、呆気なく消えてしまう。その一方、興味があるものはすぐに覚えられるし、バイオリズムのタイミングをつかめば記憶効率は上がるのだ——海馬、扁桃体、ＬＴＰ等々、脳の働きを正しく理解して挑めば、受験なんて恐くない！　気鋭の脳研究者が考える学習法。

日本文学史上に燦然と輝く
天下の名文ここにあり。

¥473
ISBN978-4-10-107701-7
な-5-1

李陵・山月記

中島敦
なかじまあつし
1909-1942

人はいかなる時に、人を捨てて畜生に成り下がるのか。中国の古典に想を得て、人間の心の深奥を描き出した「山月記」。母国に忠誠を誓う李陵、孤独な文人・司馬遷、不屈の行動人・蘇武、三者三様の苦難と運命を描く「李陵」など、三十三歳の若さでなくなるまで、わずか二編の中編と十数編の短編しか残さなかった著者の、短かった生を凝縮させたような緊張感がみなぎる名作四編を収める。

少数民族プナンとの暮らしは
あなたを常識から解き放つ！

¥935
ISBN978-4-10-104571-9
お-113-1

ありがとうもごめんなさいもいらない森の民と暮らして人類学者が考えたこと

奥野克巳 おくのかつみ 1962

ボルネオ島の森で、狩猟採集中心の暮らしを営む人々、プナン。彼らは借りたものを壊しても謝らず、礼も言わない。感謝や反省の概念がないのだ。所有感覚も希薄で、食料は皆で分け合い、子どもも実子養子の区別なく育てられる。長年フィールドワークを続ける著者は、資本主義にとらわれないプナンとの生活の中で、人間の生の可能性を思考していく——。常識をひっくり返す、刺激に満ちた一冊。

超話題作『もしドラ』もう読んだ!?
1冊の本から始まる高校生の青春物語!!

¥693
ISBN978-4-10-120221-1
い-125-1

もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら

岩崎夏海 いわさきなつみ 1968

ある日突然、女子マネージャーになった主人公の川島みなみは、都立程久保高校の野球部を「甲子園に連れていく」と決めた。でもいったい、どうやって？ 世界で一番読まれた経営学書『マネジメント』の理論を頼りに、みなみは野球部を変革して行く。「真摯さ」とは何か、顧客は誰か、組織の成長とは……。ドラッカーの教えを野球で実践し、甲子園出場をめざして奮闘する高校生の青春物語！

恋

永瀬廉（King & Prince）主演でドラマ化！
恋におちた相手は、夫のいる女性――。

東京タワー

江國香織

えくにかおり
1964

大学生の透は恋の極みにいた。年上の詩史と過ごす甘くゆるやかなひと時、世界はみちたりていた。恋はするものじゃなく、おちるものだ。透はそれを、詩史に教わった。一方、透の親友・耕二は、女子大生の恋人がいながらも、蠱惑的な喜美子に夢中だった。彼女との肉体関係に……。夫もいる年上の女性と大学生の少年。東京タワーが見守る街で、二組の対極的な恋人達が繰り広げる長篇恋愛小説。

¥825
ISBN978-4-10-133921-4
え-10-11

14

恋か、それとも友情か。
あなたはどちらかを選べますか。

こころ

夏目漱石

なつめそうせき
1867-1916

親友を裏切って恋人を得たが、親友が自殺したために罪悪感に苦しみ、自らも死を選ぶ孤独な明治の知識人の内面を描いた作品。鎌倉の海岸で出会った〝先生〟という主人公の不思議な魅力にとりつかれた学生の眼から間接的に主人公が描かれる前半と、後半の主人公の告白体との対照が効果的で、〝我執〟の主題を抑制された透明な文体で展開した後期三部作の終局をなす秀作である。

¥407
ISBN978-4-10-101013-7
な-1-13

一枚の絵が、人生を変える。
胸を打つ、アート×小説の世界。

常設展示室
—Permanent Collection—

原田マハ（はらだまは 1962）

いつか終わる恋をしていた私。不意の病で人生の選択を迫られた娘。忘れられないあの人の記憶を胸に秘めてきた彼女。運命に悩みながら美術館を訪れた人々の未来を、一枚の絵が切り開いてくれた——足を運べばいつでも会える常設展は、今日もあなたを待っている。ピカソ、フェルメール、ラファエロ、ゴッホ、マティス、東山魁夷……実在する6枚の絵画が物語を豊かに彩る、極上のアート短編集。

¥605
ISBN978-4-10-125964-2
は-63-4

私の言葉はどこまで
あなたの孤独にとどくのだろう。

キッチン

吉本ばなな（よしもとばなな 1964）

私がこの世でいちばん好きな場所は台所だと思う——祖母の死、突然の奇妙な同居、不自然であり、自然な日常を、まっすぐな感覚で受けとめ、人が死ぬことそして生きることを、世界が不思議な調和にみちていることを、淋しさと優しさの交錯の中で、あなたに語りかけ、国境も時もこえて読みつがれるロング・ベストセラー、定本決定版。〈吉本ばなな〉のすべてはここから始まった。

¥473
ISBN978-4-10-135913-7
よ-18-2

5人の高校生、それぞれの秘密。
ドキドキがとまらない最高の青春小説！

か「く「し「ご「と」

住野よる　すみのよる

みんなには隠している、少しだけ特別な力を持った高校生5人。別に何の役にも立たないけれど、そのせいで、クラスメイトのあの子のことが気になって仕方ない——。彼女がシャンプーを変えたのはなぜ？　彼が持っていた〝恋の鈴〟は誰のもの？　それぞれの「かくしごと」が照らし出す、お互いへのもどかしい想い。甘酸っぱくも爽やかな男女5人の日常を鮮やかに切り取った、共感必至の青春小説。

¥737
ISBN978-4-10-102351-9
す-29-1

ほんとうの恋愛を知っていますか？
ノーベル文学賞受賞の世界的名作。

雪国

川端康成　かわばたやすなり　1899-1972

新緑の山あいの温泉で、島村は駒子という美しい娘に出会う。駒子の肌は陶器のように白く、唇はなめらかで、三味線が上手だった。その年の暮れ、彼女に再び会うために、島村は汽車へと乗り込む。すると同じ車両にいた葉子という娘が気になり……。葉子と駒子の間には、あるつながりが隠されていたのだ。徹底した情景描写で日本的な「美」を結晶化させた世界的名作。ノーベル文学賞対象作品。

¥396
ISBN978-4-10-100244-6
か-1-1

愛の果ての、救いを求めて。
生と死をめぐる短編集。

天国旅行

三浦しをん

みうらしをん
1976

現実に絶望し、道閉ざされたとき、人はどこを目指すのだろうか。すべてを捨てて行き着く果てに、救いはあるのだろうか。富士の樹海で出会った男の導き、命懸けで結ばれた相手へしたためた遺言、前世の縁を信じる女が囚われた黒い夢、一家心中で生き残った男の決意——。出口のない日々に閉じ込められた想いが、生と死の狭間で溶け出していく。すべての心に希望が灯る傑作短編集。

¥693
ISBN978-4-10-116762-6
み-34-12

「その火を飛び越して来い。
その火を飛び越してきたら」

潮騒

三島由紀夫

みしまゆきお
1925-1970

古代の伝説が息づく伊勢湾の小島で、逞しく日焼けした海の若者新治は、目もとの涼しげな少女初江に出会う。にわかに騒ぎだす新治の心。星明りの浜、匂う潮の香、触れ合う唇。嵐の日、島の廃墟で二人きりになるのだが、みずみずしい肉体と恋の行方は——。困難も不安も、眩しい太陽と海のきらめきに溶けこませ、恩寵的な世界を描いた三島文学の澄明な結晶。

¥649
ISBN978-4-10-105044-7
み-3-7

読む前の自分には戻れない、
問題作にして傑作。

正欲

朝井リョウ

あさいりょう

自分が想像できる〝多様性〟だけ礼賛して、秩序整えた気になって、そりゃ気持ちいいよな——。息子が不登校になった検事・啓喜。初めての恋に気づく女子大生・八重子。ひとつの秘密を抱える契約社員・夏月。ある事故死をきっかけに、それぞれの人生が重なり始める。だがその繋がりは、〝多様性を尊重する時代〟にとって、ひどく不都合なものだった。読む前の自分には戻れない、気迫の長編小説。

¥935
ISBN978-4-10-126933-7
あ-78-3

何を読んだら面白い？名作が早分かり！

これでもう迷わない！ 目からウロコの〈名作ガイド〉

夏目漱石、芥川龍之介、太宰治……
あなたが読みたい文豪の名作が、
このシリーズで簡単にチェックできる！

文豪ナビ

●何を読めば面白い？　超早分かり作品ナビ●人気作家による熱烈エッセイ●10分で読む「要約」名作＝木原武一●声に出して読みたい名場面＝齋藤孝●文豪の評伝＝島内景二など　定価･473~605円(税込)

夏目漱石・芥川龍之介・三島由紀夫・太宰 治
川端康成・谷崎潤一郎・山本周五郎

電子書籍化絶対不可能!?
紙の本でしか体験できない感動！

世界でいちばん透きとおった物語

杉井光（すぎいひかる）
1978

大御所ミステリ作家の宮内彰吾が死去した。宮内は妻帯者ながら多くの女性と交際し、そのうちの一人と子供までつくっていた。それが僕だ。「親父が『世界でいちばん透きとおった物語』という小説を死ぬ間際に書いていたらしい。何か知らないか」宮内の長男からの連絡をきっかけに始まった遺稿探し。編集者の霧子さんの助言をもとに調べるのだが――。予測不能の結末が待つ、衝撃の物語。

¥737
ISBN978-4-10-180262-6
す-31-2

ある日突然、妖精が地球に現れた！
1作10分で読めるショートショート集。

妖精配給会社

星新一（ほししんいち）
1926-1997

飼っていただいて、ありがとうございます――。突然地球に現れた妖精は、孤独な人々に寄り添い、たえず感謝し、ほめたたえてくれる。しかもその声は、耳の奥をくすぐるような心地よい響きだという。妖精配給会社に勤務する耳の不自由な老社員は、社史編集のため妖精に関する記録を遡るが……。甘美でありながら辛辣な表題作をはじめ、クールなユーモアに満ちたショートショート35編を収録！

¥693
ISBN978-4-10-109809-8
ほ-4-9

記録したい、この島のすべてを。
孤独をクイズがつなぐ芥川賞受賞作。

首里の馬

高山羽根子（たかやまはねこ）
1975

問読者（トイヨミ）――それが未名子の仕事だ。沖縄の古びた小さな郷土資料館で資料整理を手伝う傍ら、世界の果ての孤独な業務従事者に向けてオンラインで問題を読み上げる。未名子は、この仕事が好きだった。台風の夜に、迷い込んだ宮古馬（ナーグー）。ひとりきりの宇宙ステーション、極地の深海、紛争地のシェルター。孤独な人々の記憶と、この島の記録が、クイズを通してつながってゆく。絶賛を浴びた芥川賞受賞作。

¥605
ISBN978-4-10-104431-6
た-135-1

ああ、神様！　山椒魚は泣いた。
青春時代に出会ってほしい作品集。

山椒魚

井伏鱒二（いぶせますじ）
1898－1993

老成と若さの不思議な混淆、これを貫くのは豊かな詩精神。飄々として明るく踉々（ろうろう）として暗い。本書は初期の短編より代表作を収める短編集である。岩屋の中に棲んでいるうちに体が大きくなり、外へ出られなくなった山椒魚の狼狽、かなしみのさまをユーモラスに描く処女作『山椒魚』、大空への旅の誘いを抒情的に描いた『屋根の上のサワン』ほか、『朽助のいる谷間』など12編。

¥539
ISBN978-4-10-103402-7
い-4-2

もう読む前の自分には戻れない。
世界を震撼させた作家の代表作。

砂の女

安部公房

あべこうぼう
1924-1993

砂丘へ昆虫採集に出かけた男が、砂穴の底に埋もれていく一軒家に閉じ込められる。考えつく限りの方法で脱出を試みる男。家を守るために、男を穴の中にひきとめておこうとする女。そして、穴の上から男の逃亡を妨害し、二人の生活を眺める村の人々。ドキュメンタルな手法、サスペンスあふれる展開のなかに、人間存在の極限の姿を追求した長編。24カ国語に翻訳されている。読売文学賞受賞作。

¥781
ISBN978-4-10-112115-4
あ-4-15

トラウマになる覚悟ができた人から、
どうぞ本をひらいてください。

江戸川乱歩名作選

江戸川乱歩

えどがわらんぽ
1894-1965

見るも無残に顔が潰された死体、変転してゆく事件像（『石榴』）。絶世の美女に心奪われた兄の想像を絶する〝運命〟（『押絵と旅する男』）。謎に満ちた探偵作家・大江春泥に脅迫される実業家夫人、彼女を恋する私は春泥の影を追跡する――後世に語り継がれるミステリ『陰獣』。他に『目羅博士』『人でなしの恋』『白昼夢』『踊る一寸法師』を収録。大乱歩の魔術的魅力を存分に味わい尽くす厳選全7編！

¥737
ISBN978-4-10-114902-8
え-3-2

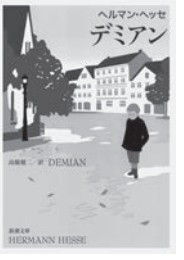
善悪の差なんか、てんで関係ない。
ほんとうの自分を探してみるには。

デミアン

ヘッセ
訳 高橋健二

Hermann Hesse
1877–1962

ラテン語学校に通う10歳の私、シンクレールは、不良少年ににらまれまいとして言った心にもない嘘によって、不幸な事件を招いてしまう。私をその苦境から救ってくれた友人のデミアンは、明るく正しい父母の世界とは別の、私自身が漠然と憧れていた第二の暗い世界をより印象づけた。主人公シンクレールが明暗二つの世界を揺れ動きながら、真の自己を求めていく過程を描く著者の前期代表作。



¥605
ISBN978-4-10-200102-8
ヘ-1-2

冒険と夢のムラカミ・ワールド。
物語の魅力いっぱいの大長編！

世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド（上・下）

村上春樹

むらかみはるき
1949

高い壁に囲まれ、外界との接触がまるでない街で、そこに住む一角獣たちの頭骨から夢を読んで暮らす〈僕〉の物語、〈世界の終り〉。老科学者により意識の核に或る思考回路を組み込まれた〈私〉が、その回路に隠された秘密を巡って活躍する〈ハードボイルド・ワンダーランド〉。静寂な幻想世界と波瀾万丈の冒険活劇の二つの物語が、同時進行しながら織りなす、村上春樹の不思議の国。

上 ¥935 ISBN978-4-10-100157-9
む-5-4
下 ¥825 ISBN978-4-10-100158-6
む-5-5

最強の“厨二病”作家による
地下からしか見えない世界！

地下室の手記

ドストエフスキー　Фёдор М.Достоевский
1821－1881
訳　江川卓

極端な自意識過剰から一般社会との関係を絶ち、地下の小世界に閉じこもった小官吏の独白を通して、理性による社会改造の可能性を否定し、人間の本性は非合理的なものであることを主張する。人間の行動と無為を規定する黒い実存の流れを見つめた本書は、初期の人道主義的作品から後期の大作群への転換点をなし、ジッドによって「ドストエフスキーの全作品を解く鍵」と評された。

¥649
ISBN978-4-10-201009-9
ト-1-8

男はサイコパスか、哲学者か。
絶対零度の〈疎外〉を抉る戦慄の名作。

異邦人

カミュ　Albert Camus
1913－1960
訳　窪田啓作

母の死の翌日海水浴に行き、女と関係を結び、映画をみて笑いころげ、友人の女出入りに関係して人を殺害し、動機について「太陽のせい」と答える。判決は死刑であったが、自分は幸福であると確信し、処刑の日に大勢の見物人が憎悪の叫びをあげて迎えてくれることだけを望む。通常の論理的な一貫性が失われている男ムルソーを主人公に、不条理の認識を極度に追求したカミュの代表作。

¥649
ISBN978-4-10-211401-8
カ-2-1

熱

空気読みすぎの鈴美×ぼっちの比呂。
共感度120%の青春小説！

ハリネズミは月を見上げる

あさのあつこ　1954

あなたも最低。許せない——。高校二年生の鈴美は逆上した痴漢から守ってくれた比呂に感謝するが、予想外のきつい言葉を返され戸惑う。周りから浮くことを恐れる鈴美は、独りでも毅然とふるまう比呂と接するなかで次第に変化してゆく。だが比呂もまた、誰にも言えない悩みを抱えていて……。両親の離婚、中退した幼馴染み、壊れてしまった心。まばゆい出会いが胸に響く青春小説の新たな傑作。

¥781
ISBN978-4-10-134034-0
あ-65-4

ここには私がいる。
この主人公は私そのものだ。

人間失格

太宰治　だざいおさむ　1909-1948

「恥の多い生涯を送って来ました」。そんな身もふたもない告白から男の手記は始まる。男は自分を偽り、ひとを欺き、取り返しようのない過ちを犯し、「失格」の判定を自らにくだす。でも、男が不在になると、彼を懐かしんで、ある女性は語るのだ。「とても素直で、よく気がきいて（中略）神様みたいないい子でした」と。ひとがひととして、ひとと生きる意味を問う、太宰治、捨て身の問題作。

¥308
ISBN978-4-10-100605-5
た-2-5

俺たちは最強の兄弟、最強の家族だ。
読書界を圧倒した記念碑的名作！

重力ピエロ

伊坂幸太郎 いさかこうたろう 1971

兄は泉水、二つ下の弟は春、優しい父、美しい母。家族には、過去に辛い出来事があった。その記憶を抱えて兄弟が大人になった頃、事件は始まる。連続放火と、火事を予見するような謎のグラフィティアートの出現。そしてそのグラフィティアートと遺伝子のルールの奇妙なリンク。謎解きに乗り出した兄が遂に直面する圧倒的な真実とは——。溢れくる未知の感動、小説の奇跡が今ここに。

¥935
ISBN978-4-10-125023-6
い-69-3

ワルに生きるか、飢え死にするか
仕事をクビになった若者は考えた……。

羅生門・鼻

芥川龍之介 あくたがわりゅうのすけ 1892–1927

京の都が、天災や飢饉でさびれすさんでいた頃。荒れはてた羅生門に運びこまれた死人の髪の毛を、一本一本とひき抜いている老婆を目撃した男が、生きのびる道を見つける「羅生門」。あごの下までぶらさがる、見苦しいほど立派な鼻をもつ僧侶が、何とか短くしようと悪戦苦闘する姿をユーモラスに描いて夏目漱石に絶賛された「鼻」。ほかに「芋粥」「好色」など、〝王朝もの〟全8編を収録。

¥407
ISBN978-4-10-102501-8
あ-1-1

放たれた言葉がすべてきらきら輝く。
心を浄化してくれる魔法のエッセイ。

いつかたこぶねになる日

小津夜景 おづやけい 1973

世界を愛することと、世界から解放されること——詩はこのふたつの矛盾した願いを叶えてくれる。南仏・ニース在住の俳人である著者は、海を空を眺めながら古今東西の先人たちの詩を日々の暮らしに織り交ぜて、新たなイメージの扉をしなやかにひらく……。杜甫、白居易、夏目漱石、徐志摩らの漢詩を優しく手繰り寄せて翻訳し、いつもの風景にあざやかな色彩を与える、全31編のエッセイ集。

¥693
ISBN978-4-10-104721-8
お-115-1

ただ一人、異界で苦難と闘う少女の
勇気と決断を描く大河物語の傑作！

月の影 影の海（上・下）十二国記

小野不由美 おのふゆみ

「お捜し申し上げました」——女子高生の陽子の許に、ケイキと名乗る男が現れ、跪く。そして海を潜り抜け、地図にない異界へと連れ去った。男とはぐれ一人彷徨う陽子は、出会う者に裏切られ、異形の獣には襲われる。なぜ異邦へ来たのか、戦わねばならないのか。怒濤のごとく押し寄せる苦難を前に、故国へ帰還を誓う少女の「生」への執着が迸る。シリーズ本編となる衝撃の第一作。

上 ¥649 ISBN978-4-10-124052-7 お-37-52
下 ¥605 ISBN978-4-10-124053-4 お-37-53

1冊の文庫本が、
18歳の千春の人生を変えた。

サキの忘れ物

津村記久子

つむらきくこ
1978

自分には何にも夢中になれるものがない——。高校をやめて病院併設の喫茶店でアルバイト中の千春は、常連の女性が置き忘れた本を手にする。「サキ」という外国人の男性が書いた短篇集。これまでに一度も本を読み通したことがない千春だったが、その日からゆっくりと人生が動き始める。深く心に染み入る表題作から、謎めいた旅行案内、読者が主役のゲームブックまで、かがやきに満ちた全九篇。

¥649
ISBN978-4-10-120143-6
つ-34-3

天才たちを300年間悩ませてきた
たった一行の謎をめぐる人間ドラマ！

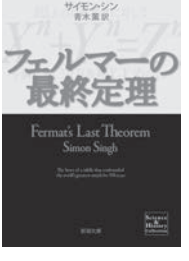
フェルマーの最終定理

サイモン・シン

訳 青木薫

Simon Singh
1964

17世紀、ひとりの数学者が謎に満ちた言葉を残した。「私はこの命題の真に驚くべき証明をもっているが、余白が狭すぎるのでここに記すことはできない」以後、あまりにも有名になったこの数学界最大の超難問「フェルマーの最終定理」への挑戦が始まったが——。天才数学者ワイルズの完全証明に至る波乱のドラマを軸に、3世紀に及ぶ数学者たちの苦闘を描く、感動の数学ノンフィクション！



¥1045
ISBN978-4-10-215971-2
シ-37-1

旅に出よう。旅は君を裏切らない。自分の眼で見たものは、君自身になっていく。

深夜特急ー
香港・マカオ

沢木耕太郎
さわきこうたろう
1947

インドのデリーからイギリスのロンドンまで、乗合いバスで行く——。ある日そう思い立った26歳の〈私〉は、仕事をすべて投げ出して旅に出た。途中立ち寄った香港では、街の熱気に酔い痴れて、思わぬ長居をしてしまう。マカオでは、「大小（ダイスつ）」というサイコロ博奕に魅せられ、あわや……。一年以上にわたるユーラシア放浪が、今始まった。いざ、遠路二万キロ彼方のロンドンへ！

¥693
ISBN978-4-10-123528-8
さ-7-51

スマホをおいて、遊びにいこう。自然こそ最高のエンターテイメントだ。

センス・オブ・ワンダー

レイチェル・カーソン
Rachel Carson
1907–1964
訳 上遠恵子

雨のそぼ降る森、嵐の去ったあとの海辺、晴れた夜の岬。そこは鳥や虫や植物が歓喜の声をあげ、生命なきものさえ生を祝福し、子どもたちへの大切な贈り物を用意して待っている場所……。未知なる神秘に目をみはる感性を取り戻し、発見の喜びに浸ろう。環境保護に先鞭をつけた女性生物学者が遺した世界的ベストセラー。川内倫子の美しい写真と新たに寄稿された豪華な解説エッセイとともに贈る。

¥737
ISBN978-4-10-207402-2
カ-4-2

人間は、負けるようにはできちゃいない。
ひたすらカッコいい、世界文学の金字塔。

老人と海

ヘミングウェイ
訳 高見浩
Ernest Hemingway
1899–1961

八十四日間の不漁に見舞われた老漁師は、自らを慕う少年に見送られ、ひとり小舟で海へ出た。やがてその釣綱に、大物の手応えが。見たこともない巨大カジキとの死闘を繰り広げた老人に、海はさらなる試練を課すのだが——。自然の脅威と峻厳さに翻弄されながらも、決して屈することのない人間の精神を円熟の筆で描き切る。著者にノーベル文学賞をもたらした文学的到達点にして、永遠の傑作。

¥572
ISBN978-4-10-210018-9
ヘ-2-4

絶望か、孤独か、失恋か……。
何が彼を虫に変えてしまったのか。

変身

カフカ
訳 高橋義孝
Franz Kafka
1883–1924

ある朝、気がかりな夢から目をさますと、自分が一匹の巨大な虫に変わっているのを発見する男グレーゴル・ザムザ。なぜ、こんな異常な事態になってしまったのか……。謎は究明されぬまま、ふだんと変わらない、ありふれた日常がすぎていく。事実のみを冷静につたえる、まるでレポートのような文体が読者に与えた衝撃は、様ざまな解釈を呼び起こした。海外文学最高傑作のひとつ。

¥506
ISBN978-4-10-207101-4
カ-1-1

作品名索引

あ行

「あつあつを召し上がれ」小川糸……3
「ありがとうもごめんなさいもいらない森の民へ」奥野克巳……12
「いつかたこぶねになる日」小津夜景……28
「異邦人」カミュ……24
「江戸川乱歩名作選」江戸川乱歩……22

か行

「か」「く」「し」「ご」「と」住野よる……16
「キッチン」吉本ばなな……15
「新編　銀河鉄道の夜」宮沢賢治……6
「こころ」夏目漱石……14
「小僧の神様・城の崎にて」志賀直哉……10

さ行

「さがしもの」角田光代……2
「サキの忘れ物」津村記久子……29
「山椒魚」井伏鱒二……21
「塩狩峠」三浦綾子……5
「潮騒」三島由紀夫……17
「重力ピエロ」伊坂幸太郎……27
「受験脳の作り方」池谷裕二……11
「首里の馬」高山羽根子……21
「常設展示室」原田マハ……15
「深夜特急ー　香港・マカオ」沢木耕太郎……30
「砂の女」安部公房……22
「正欲」朝井リョウ……18
「精霊の守り人」上橋菜穂子……4
「世界でいちばん透きとおった物語」杉井光……20
「世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド」村上春樹……23
「センス・オブ・ワンダー」レイチェル・カーソン……30
「空が青いから白をえらんだのです」寮美千子・編……9
「それでも、日本人は『戦争』を選んだ」加藤陽子……8

た行

「地下室の手記」ドストエフスキー……24
「沈黙」遠藤周作……9
「月の影 影の海 十二国記」小野不由美……28
「ツナグ」辻村深月……4
「デミアン」ヘッセ……23
「天国旅行」三浦しをん……17
「東京タワー」江國香織……14
「夏の花・心願の国」原民喜……8
「人間失格」太宰治……26

は行

「博士の愛した数式」小川洋子……3
「ハリネズミは月を見上げる」あさのあつこ……26
「暇と退屈の倫理学」國分功一郎……10
「フェルマーの最終定理」サイモン・シン……29
「変身」カフカ……31
「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」ブレイディみかこ……5

ま行

「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの〜」岩崎夏海……12

や行

「雪国」川端康成……16
「妖精配給会社」星新一……20
「夜のピクニック」恩田陸……2

ら行

「羅生門・鼻」芥川龍之介……27
「李陵・山月記」中島敦……11
「老人と海」ヘミングウェイ……31

新潮文庫 第12回 中高生のための ワタシの一行 大賞

本は苦手だ。難しそうなことが書いてある。
「作者の言いたいこと」も
「登場人物の気持ち」もよくわからない。
でもなぜか、ときどき気になる一行がある。
その一行で、元気づけられたり、ほっとしたり、ドキッとしたり。
その一行で、怖くなったり、寂しくなったり、泣きたくなったり。
その一行で、友だちに会いたくなったり、
部活頑張ろうと思ったり、家族にありがとうと
言いたくなったり、誰かに大好きと伝えたくなったり。
どんな一行でもいい。
あなたが見つけた一行を、あなただけの一行を
あなたの気持ちといっしょに教えてください。

ワタシの一行大賞選考委員会

“新潮文庫ワタシの一行大賞”は、
好きな一冊から、気になった「一行」を選び、その一行に関する
「想い」や「エピソード」を記述する、新しいかたちの読書エッセイコンクールです。

【概　要】対象図書の中から心に深く残った「一行」を選び、なぜその一行を選んだのかを、あなたの「経験」や「気持ち」などをまじえ、100～400字で自由に書いてください。住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号、対象図書名と選んだ「一行」の掲載ページを別途必ず明記してください。
【対象者】中・高校生の個人、または、団体の応募をお待ちしています。
【対象図書】2024年「中学生に読んでほしい30冊」「高校生に読んでほしい50冊」「新潮文庫の100冊」選定作品　※「新潮文庫の100冊」選定作品は「新潮文庫の100冊」ホームページ https://100satsu.comにて2024年7月2日に発表します。
【締　切】2024年10月1日（当日消印有効）
【発　表】受賞作品は「波」2025年1月号（2024年12月27日発売予定）と新潮社ホームページにて、発表時に全文を掲載します。大賞作品は次年度の「中学生に読んでほしい30冊」「高校生に読んでほしい50冊」に掲載します。
【賞　品】大賞：1名、優秀賞・佳作：数名に、賞状と図書カードを贈呈。
【宛　先】郵便：〒162-8711 東京都新宿区矢来町71 新潮文庫ワタシの一行大賞係
Eメール：ichigyo@shinchosha.co.jp

※団体応募の場合は、作品総数を必ず未開封の状態で確認できる場所に明記してください。なお、応募原稿は返却いたしません。
※応募は何作でも受け付けますが、一書名についておひとりで複数のエッセイを応募することはできません。※二次審査通過作品の発表時にホームページ上で氏名、学校名を掲載させて頂きます。ご了承ください。※応募原稿に記入いただいた個人情報は、選考・結果の発表以外には許可なく使用いたしません。※団体応募時には個々人の生徒の連絡先の記載は不要です。

新潮社／〒162-8711　東京都新宿区矢来町71
電話 ●読者係（03）3266-5111 ●書店係（03）3266-5132　FAX（03）3266-5113
新潮文庫ホームページ　https://www.shinchosha.co.jp/bunko/

この小冊子に表示の価格は令和6年4月5日現在の消費税10％を含む定価です。
今後変更となる場合もございますので、採用のご注文をいただく際は、
予め小社まで価格をご確認いただきますようお願い致します。

本小冊子のPDF版をWEBからダウンロードできます。
https://www.shinchosha.co.jp/edu/download/list_50.pdf